

平成23年10月20日 河北新報 記事

◆技よりあいさつ
栗原 テニスを通じてマナーを学ぶ「マナーキッズテニス教室」(NPO法人マナーキッズプロジェクト主催)が栗原市の築館小学校で開かれた。マナーの講義には全校児童約450人が参加。小笠原流礼法の鈴木万龟子総師範がお辞儀の仕方について「あいさつを最後までしてから、腰を曲げて頭を下げる」と説明した。

テニス教室は5年生56人が対象。NPO法人の

◆技よりあいさつ

栗原 テニスを通じてマナーを

学ぶ「マナーキッズテニス教室」(NPO法人マナーキッズプロジェクト主催)が栗原市の築館小

学校で開かれた。マナーの講義には全校

児童約450人が参加。小笠原流礼法の鈴木万龟

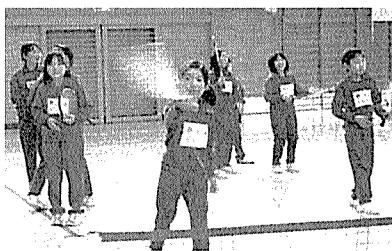
子総師範がお辞儀の仕方

について「あいさつを最

後までしてから、腰を曲

げて頭を下げる」と説明

した。



あいさつをしつかりした後、練習する児童

練習で、子どもたちの元気なあいさつの声が体育館に響いた。

田中日出男理事長が、指導を受ける前に相手の目を見て自分の名前を言いま、「ようしくお願いします」とあいさつするよう教えた。ボレーなどの

(6日)

5年の千田美月さん

(1)は「あいさつはやつてみると難しく練習の前後で忘れてしまうことがあります」と話した。

もあった」と話した。

(6日)